

The next frontier in mobility.



2020年3月期 第3四半期 決算説明会

2020年1月31日
アイシン精機株式会社

本資料に記載されている将来に関する記述は、現時点での入手可能な情報に基づく将来予測が含まれており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後の事業運営や為替変動等の内外の状況の変化により、大幅に異なる可能性があります。

1. 2020年3月期 第3四半期 実績 **P2~8**

2. 2020年3月期 通期予想 **P9~14**

3. 参考資料 **P15~24**

1. 2020年3月期 第3四半期 実績

1. 売上は、中国市場を中心としたAT販売台数の減少により、前年同四半期に比べ減収。なお、中国市場は足元では底打ち感が見られ、10月時点予想通り推移。
2. 営業利益は、構造改革が着実に進捗しているものの、対前年同四半期では、売上の減少、先行投資にかかる償却費等の増加により減益。
3. AT販売台数、為替等の最新動向を勘案し、通期の業績予想を据え置き。

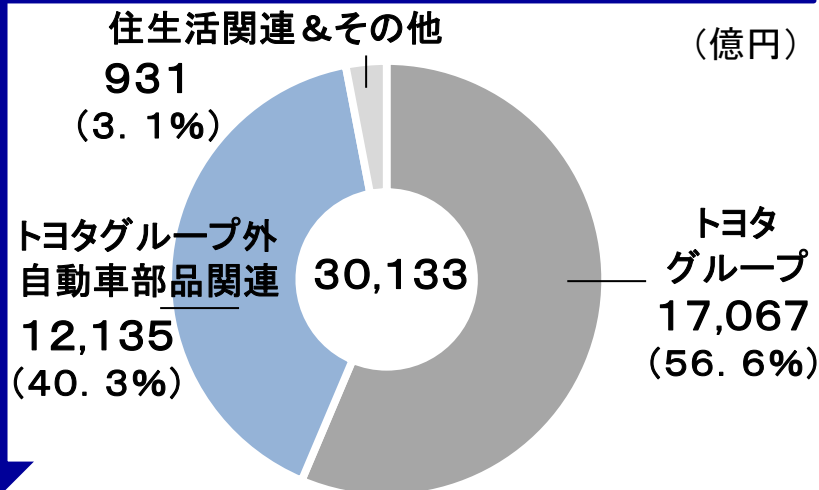
2020年3月期 第3四半期実績

(億円)	2019年3月期 第3Q		2020年3月期 第3Q		増減		2020年3月期 第3Q	
	実績	構成比 %	実績	構成比 %	増減額	増減率 %	10月時点 予想	構成比 %
売上収益	30,133	-	28,718	-	▲1,415	▲4.7	28,700	-
営業利益	1,614	5.4	772	2.7	▲842	▲52.2	825	2.9
税引前利益	1,747	5.8	858	3.0	▲889	▲50.9	885	3.1
当期利益(※)	832	2.8	466	1.6	▲366	▲43.9	475	1.7
一株当たり 利益	308.80 円	-	173.18 円	-	▲135.62 円	▲43.9	176.25 円	-
前提条件	為替 レート	米ドル111円	米ドル109円	▲2円	▲1.8	米ドル107円		
		中国元16.6円	中国元15.6円	▲1.0円	▲6.0	中国元15.4円		
	トヨタ 生産台数	680万台	685万台	+5万台	▲0.8	686万台		
	AT 販売台数	752万台	682万台	▲70万台	▲9.4	687万台		

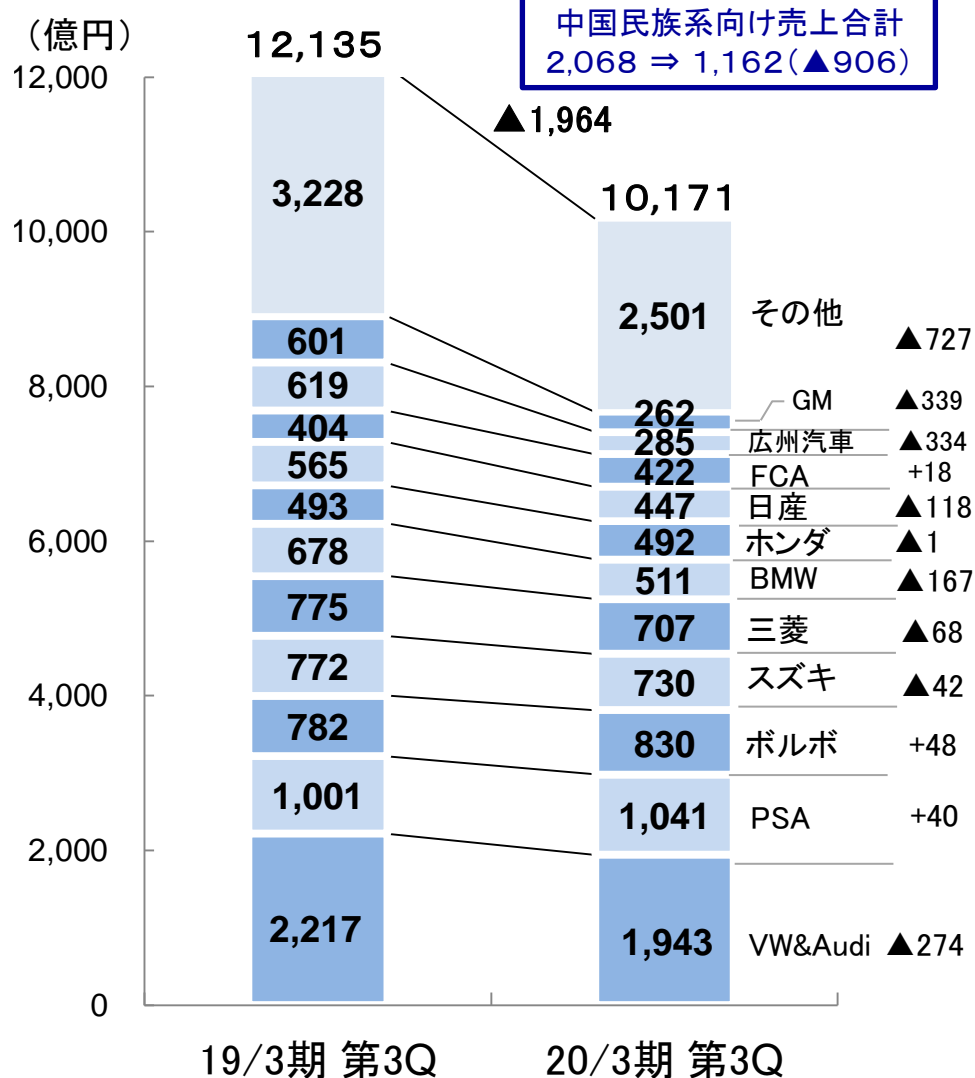
(※) 親会社の所有者に帰属する当期利益

2020年3月期 第3四半期 得意先別売上実績

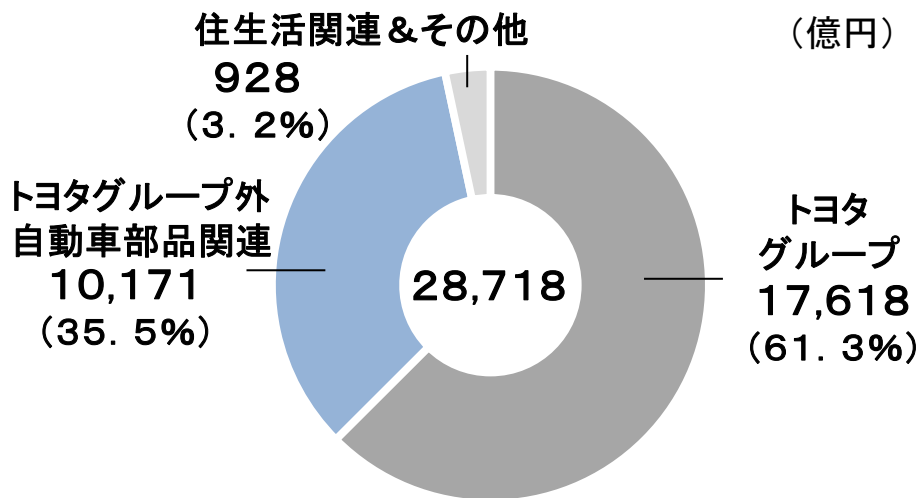
19年3月期 第3Q 売上収益



トヨタグループ外 自動車部品関連内訳



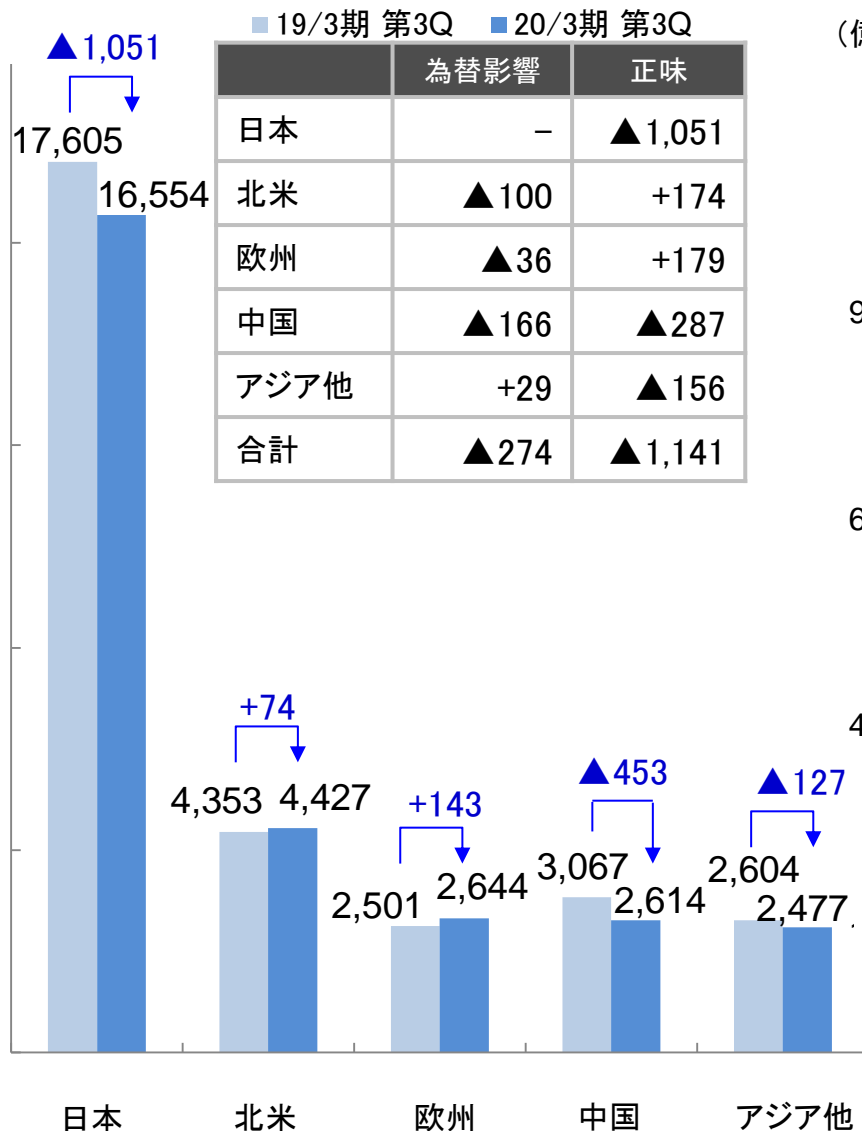
20年3月期 第3Q 売上収益 (前年比▲1,415)



2020年3月期 第3四半期 所在地別セグメント

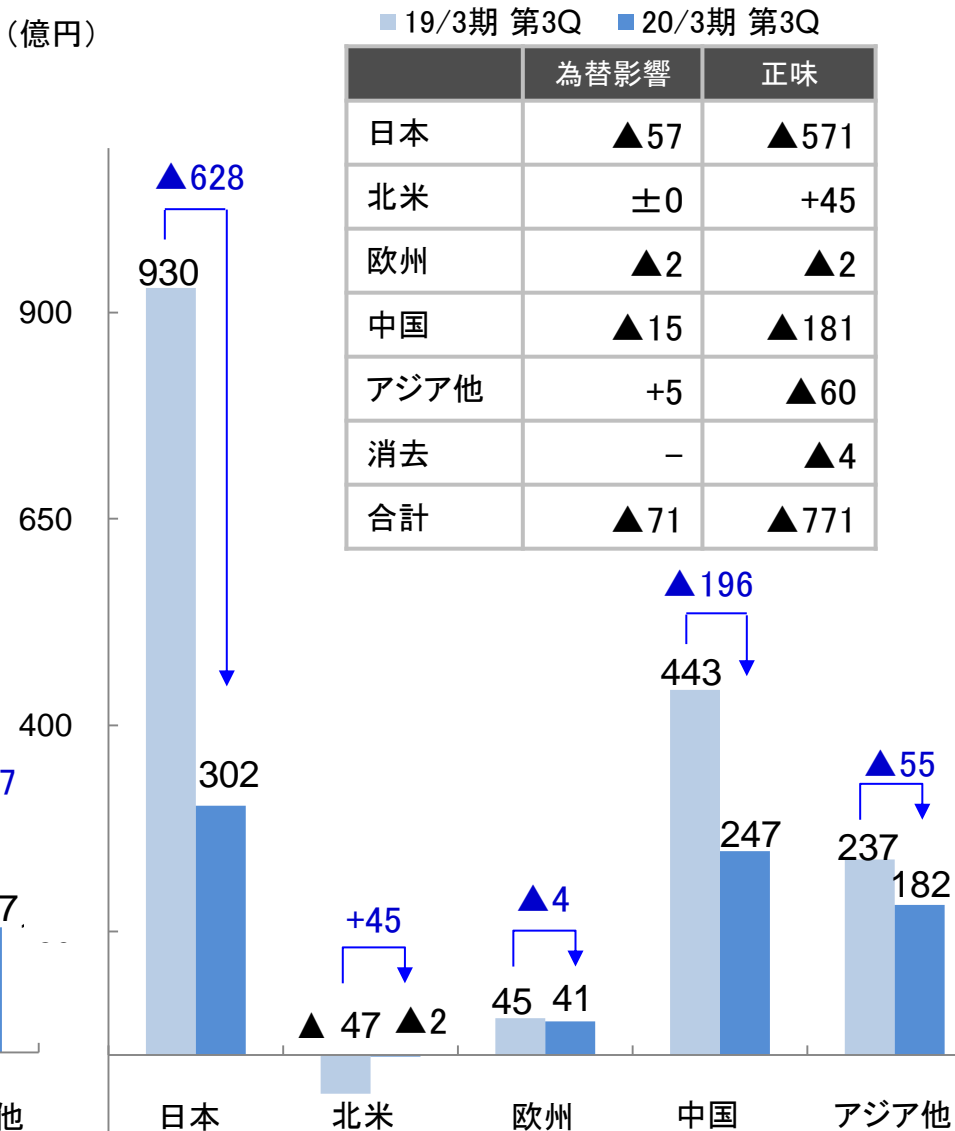
売上収益(前年比▲1,415)

(億円)



営業利益(前年比▲842)

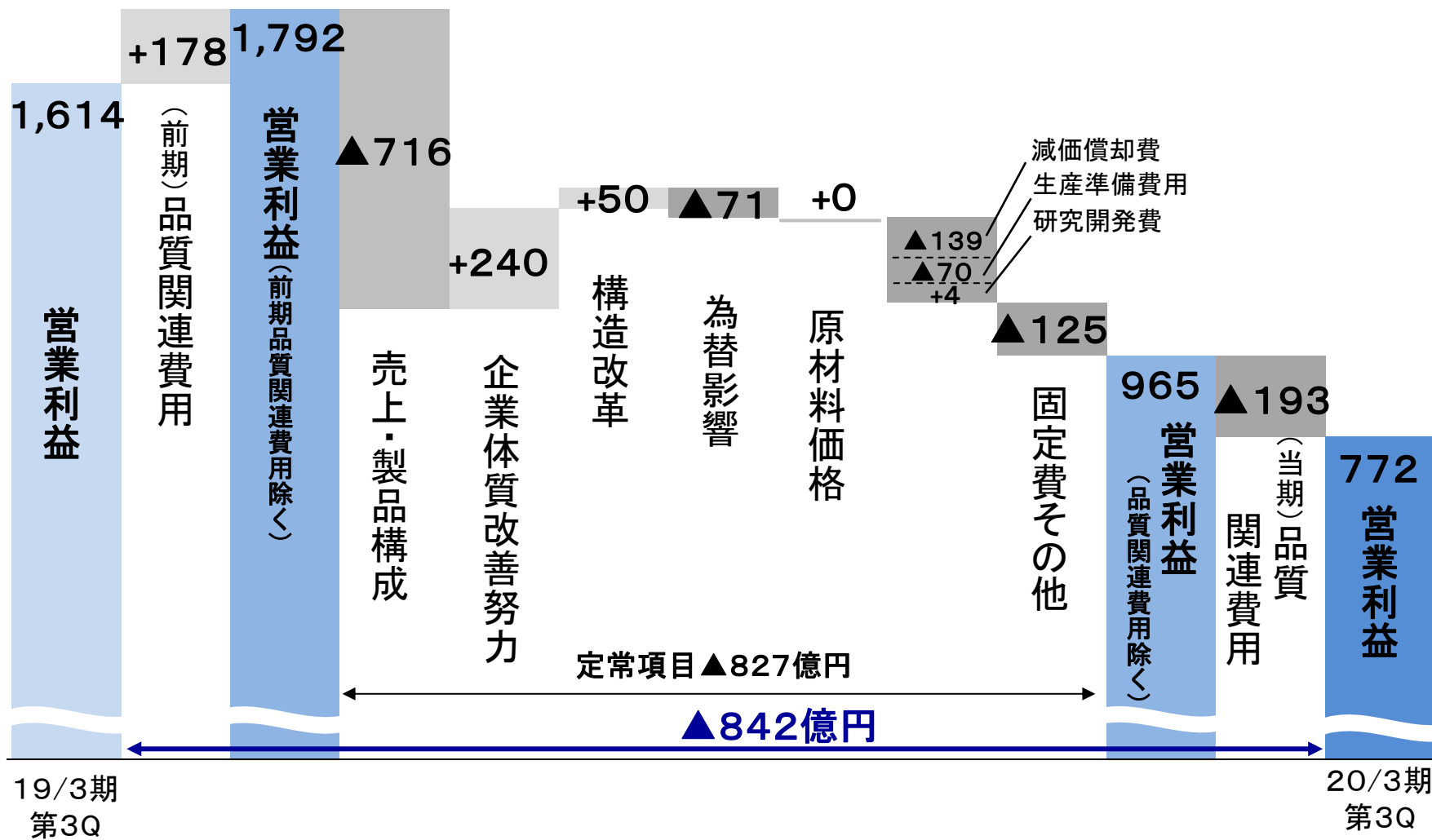
(億円)



2020年3月期 第3四半期 営業利益の増減

営業利益の増減(前年比)

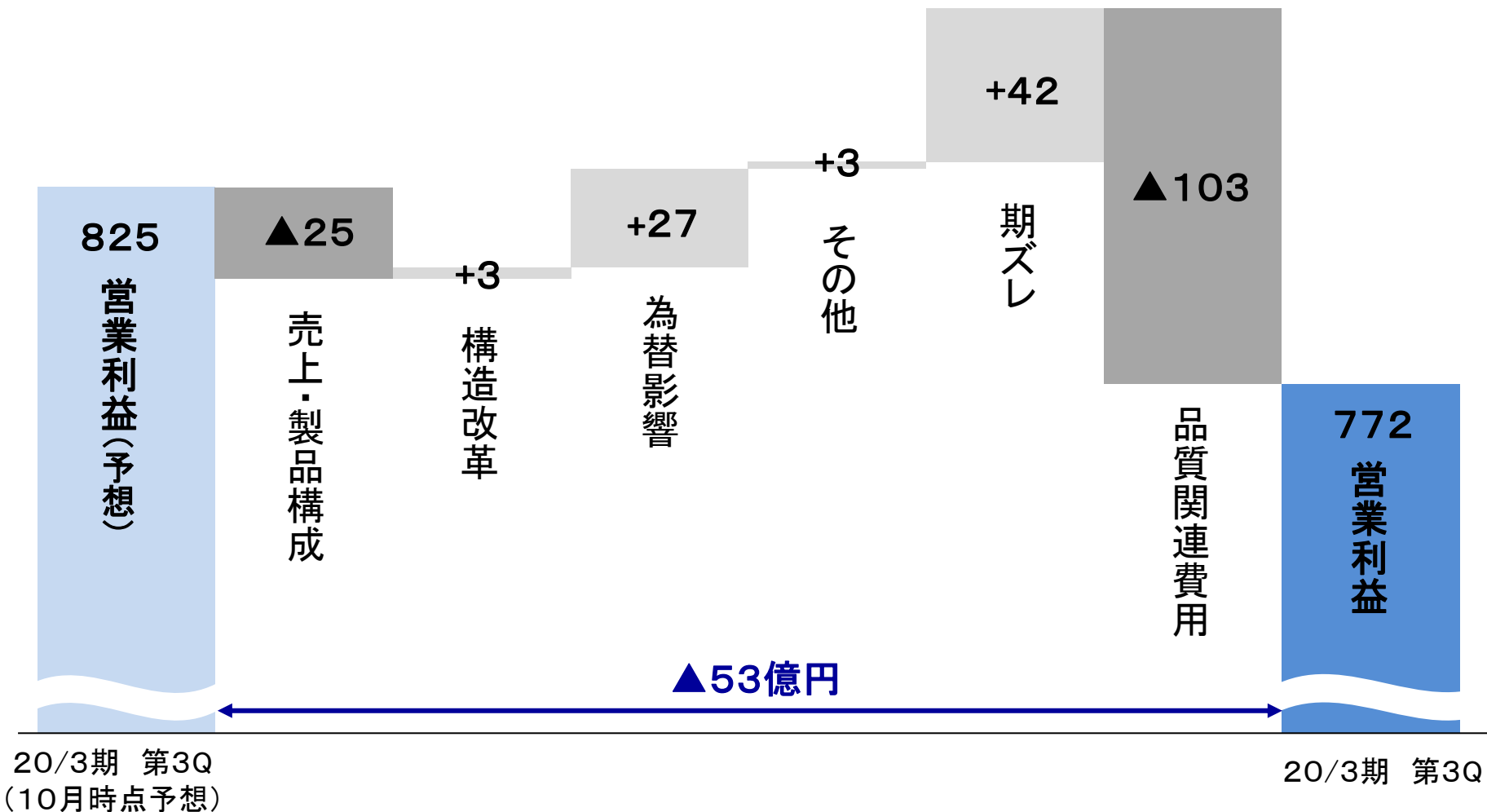
(億円)



2020年3月期 第3四半期 営業利益の増減

営業利益の増減(10月時点予想比)

(億円)



2. 2020年3月期 通期予想

2020年3月期 通期業績予想

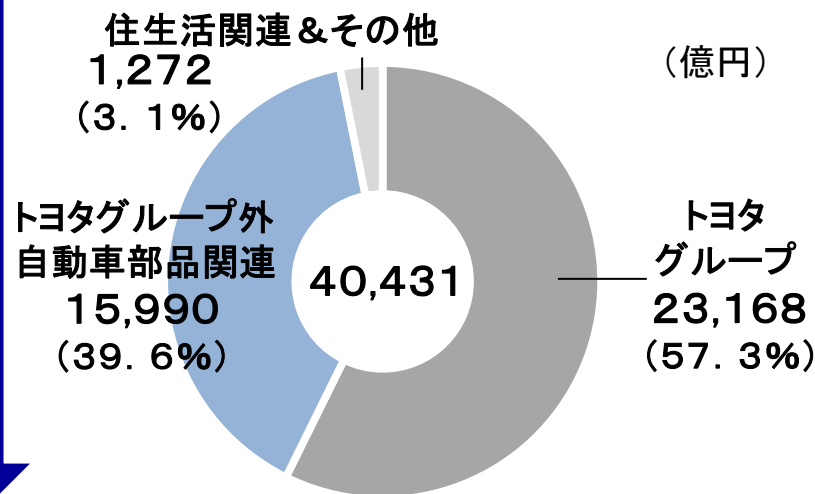
(億円)	2019年3月期		2020年3月期		増減		2020年3月期	
	実績	構成比 %	予想	構成比 %	増減額	増減率 %	10月31日公表値	構成比 %
売上収益	40,431	-	38,400	-	▲2,031	▲5.0	38,400	-
営業利益	2,055	5.1	750	2.0	▲1,305	▲63.5	750	2.0
税引前利益	2,174	5.4	780	2.0	▲1,394	▲64.1	780	2.0
当期利益(※)	1,101	2.7	400	1.0	▲701	▲63.7	400	1.0
一株当たり利益	408.64 円	-	148.42 円	-	▲260.22 円	▲63.7	148.42 円	-

前提条件	為替レート	米ドル111円	米ドル108円	▲3円	▲2.7	米ドル107円
		中国元16.5円	中国元15.4円	▲1.1円	▲6.7	中国元15.1円
	トヨタ生産台数	906万台	907万台	+1万台	+0.1	905万台
	AT販売台数	999万台	925万台	▲74万台	▲7.4	925万台

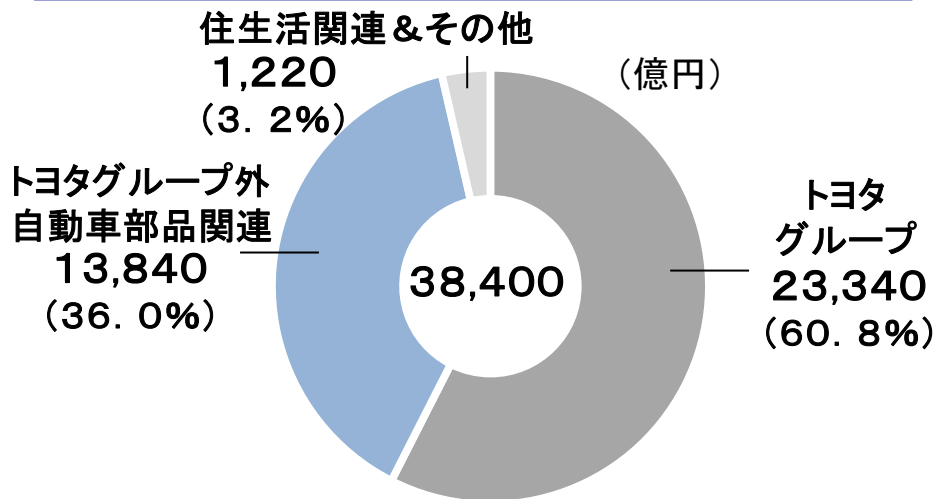
(※) 親会社の所有者に帰属する当期利益

2020年3月期 得意先別売上予想

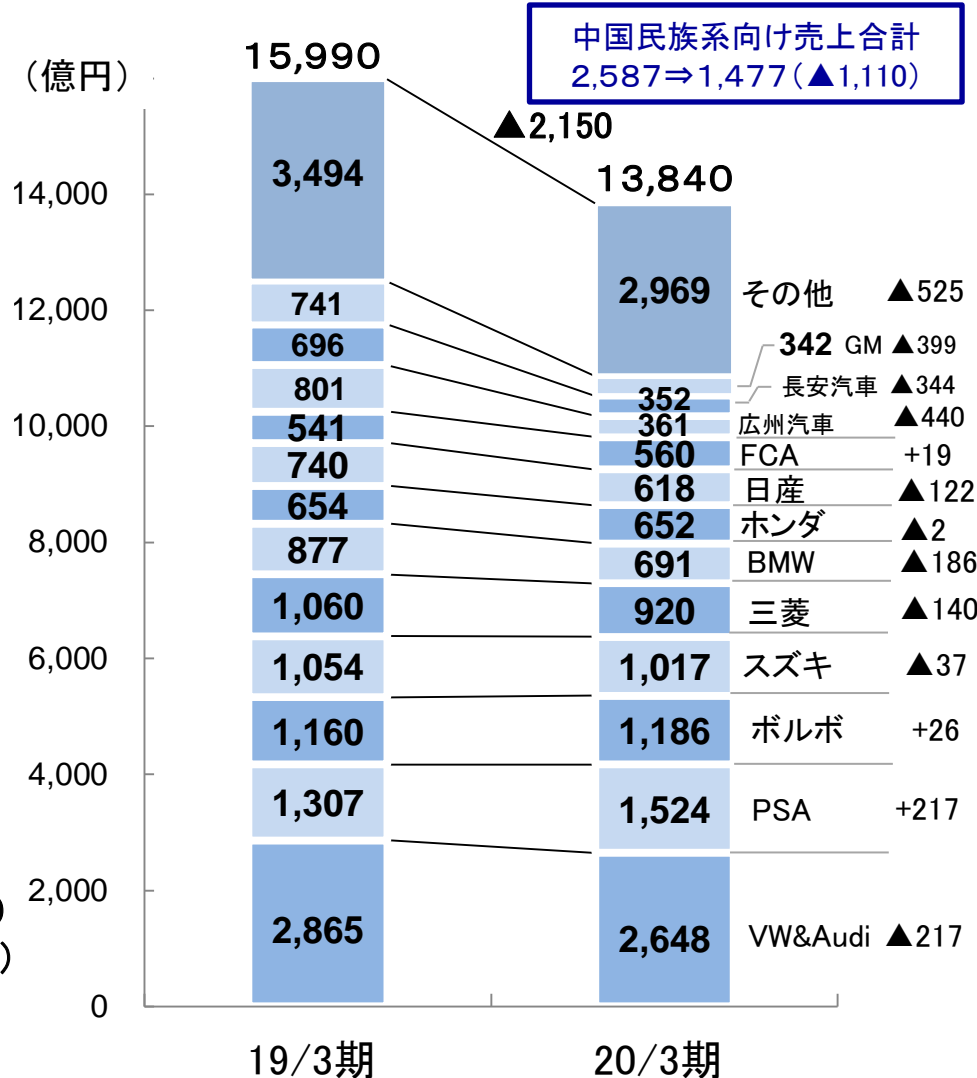
19年3月期 売上収益



20年3月期 売上収益(前年比▲2,031)

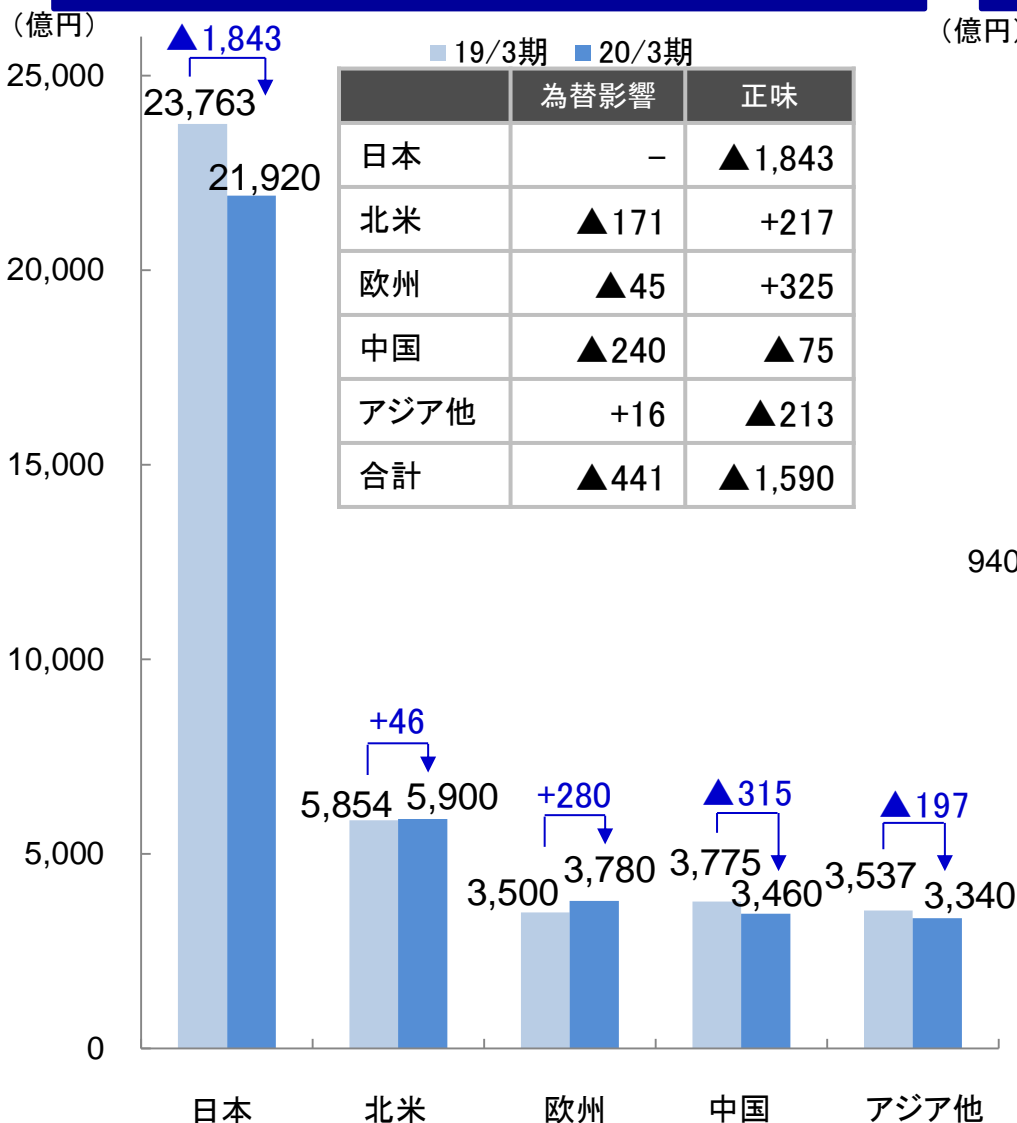


トヨタグループ外 自動車部品関連内訳

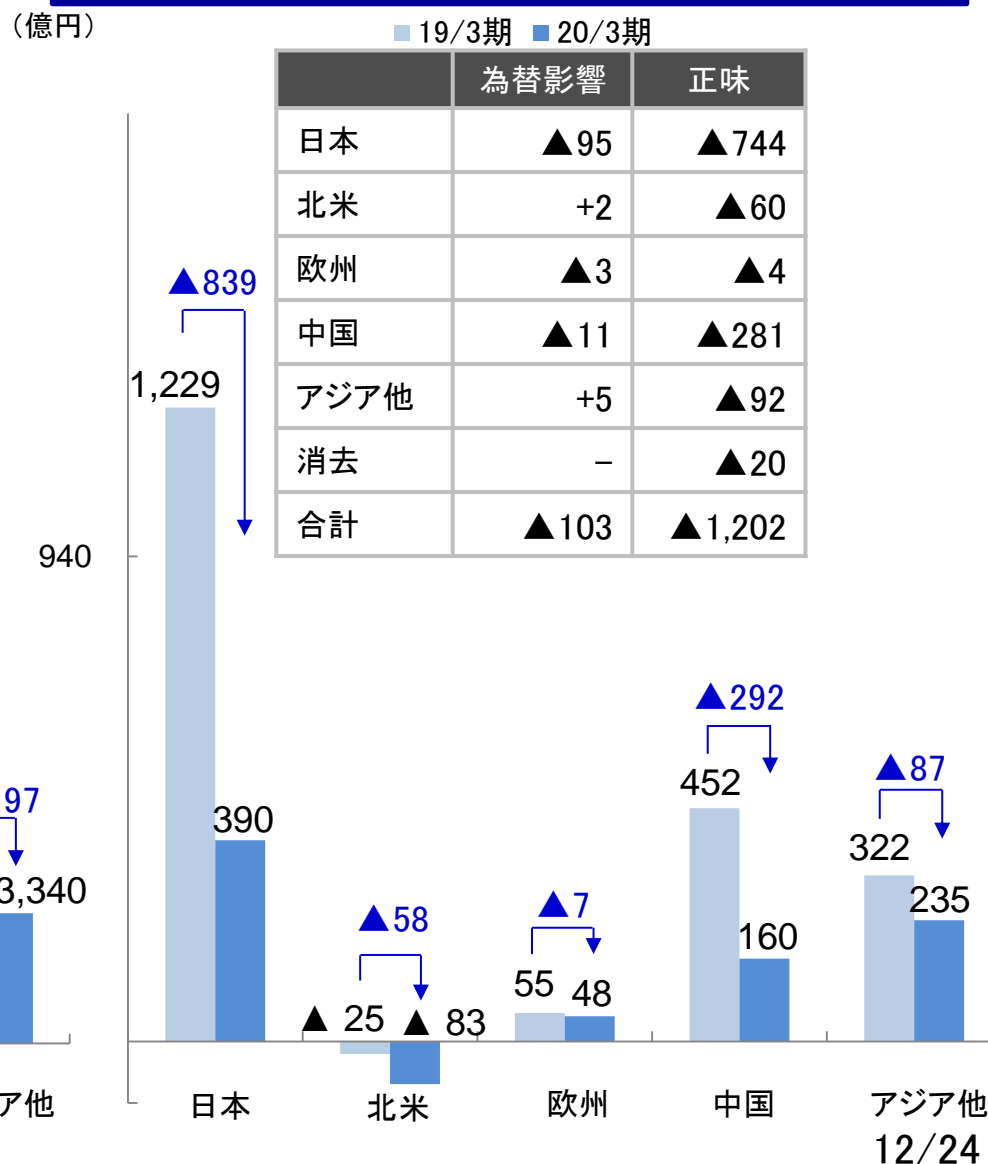


2020年3月期 所在地別セグメントの予想

売上収益(前年比▲2,031)



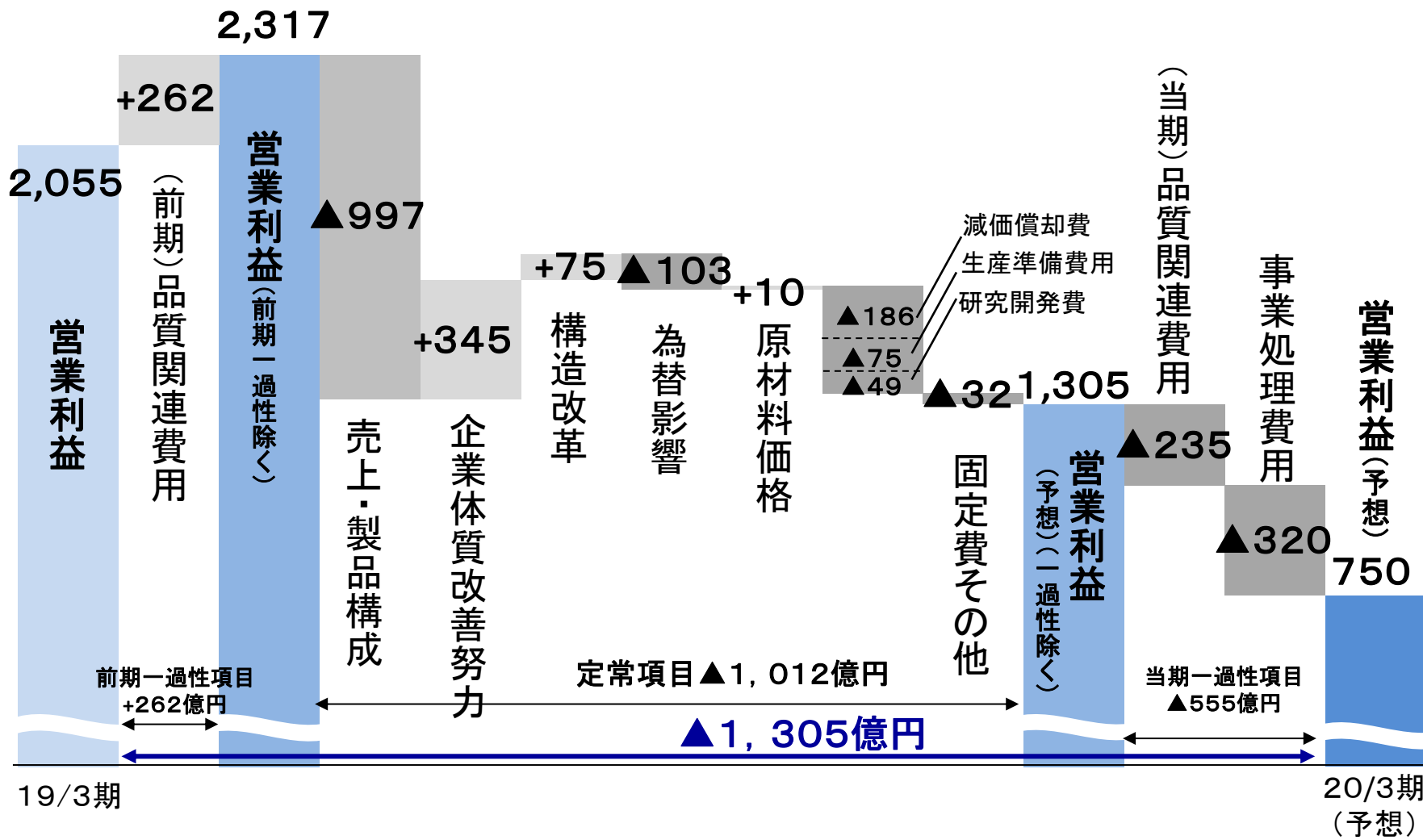
営業利益(前年比▲1,305)



2020年3月期 営業利益の増減予想

営業利益の増減(前年比)

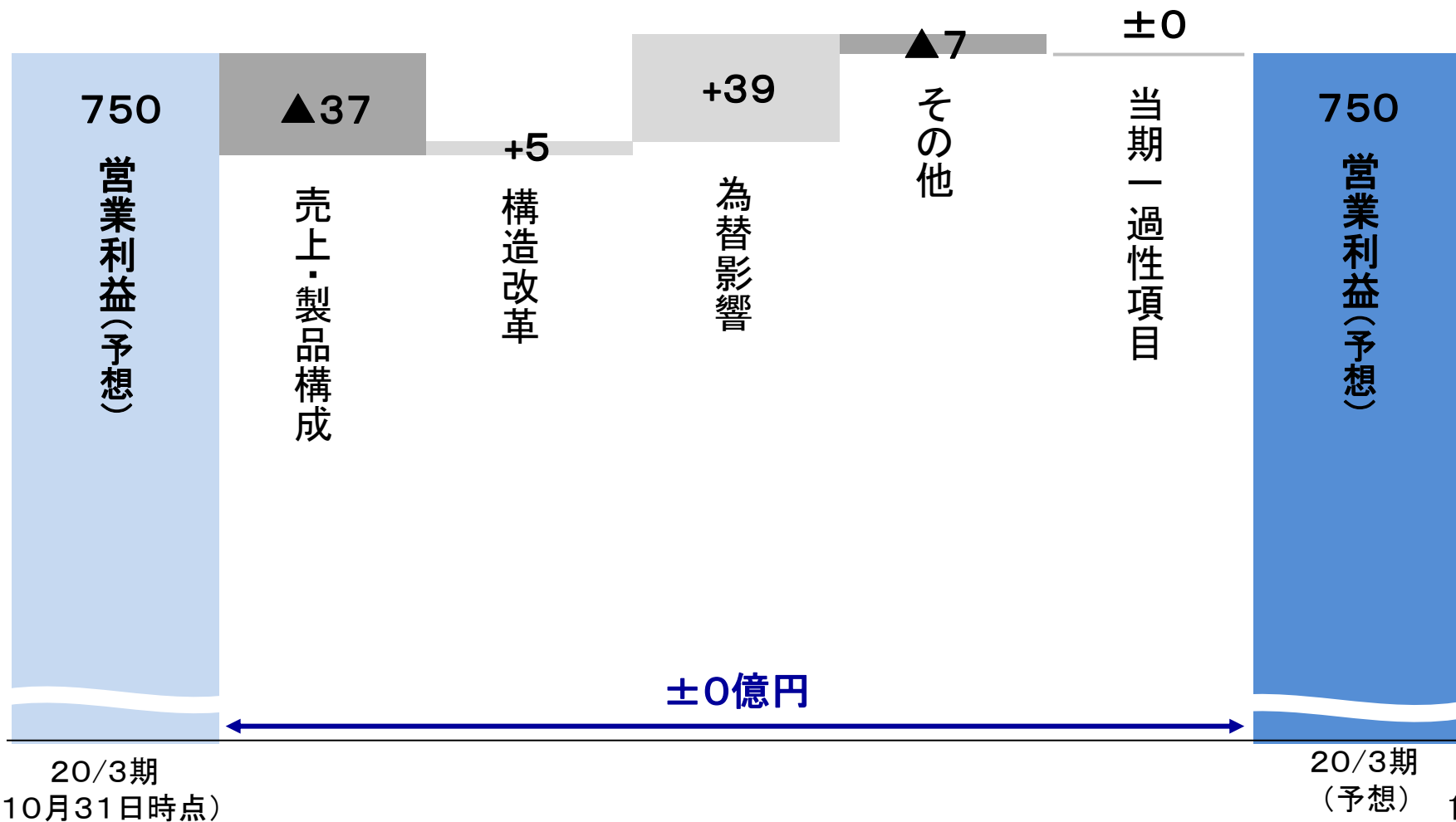
(億円)



2020年3月期 営業利益の増減予想

営業利益の増減(10月31日公表比)

(億円)

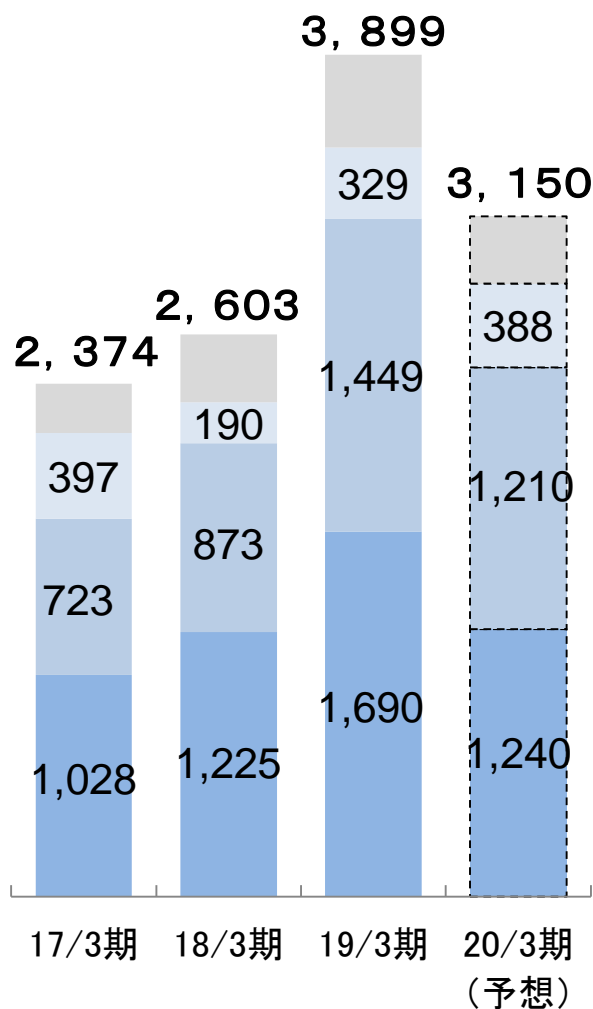


3. 参考資料

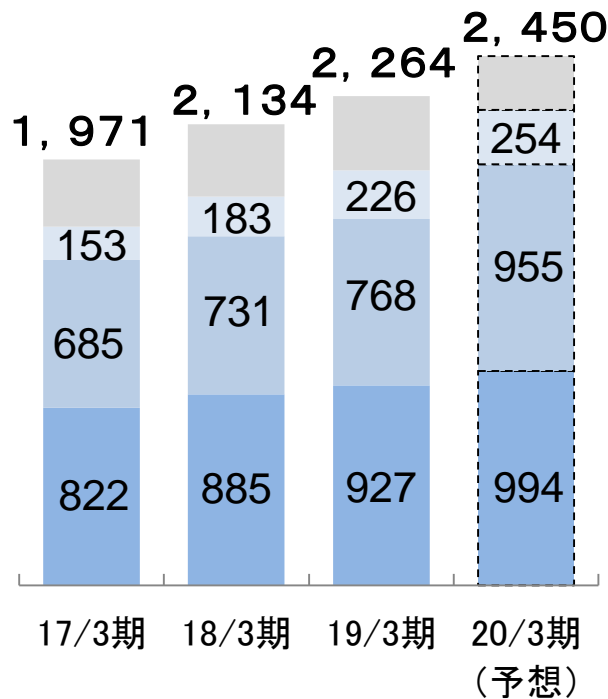
設備投資・償却費・研究開発費の推移

設備投資

(億円)

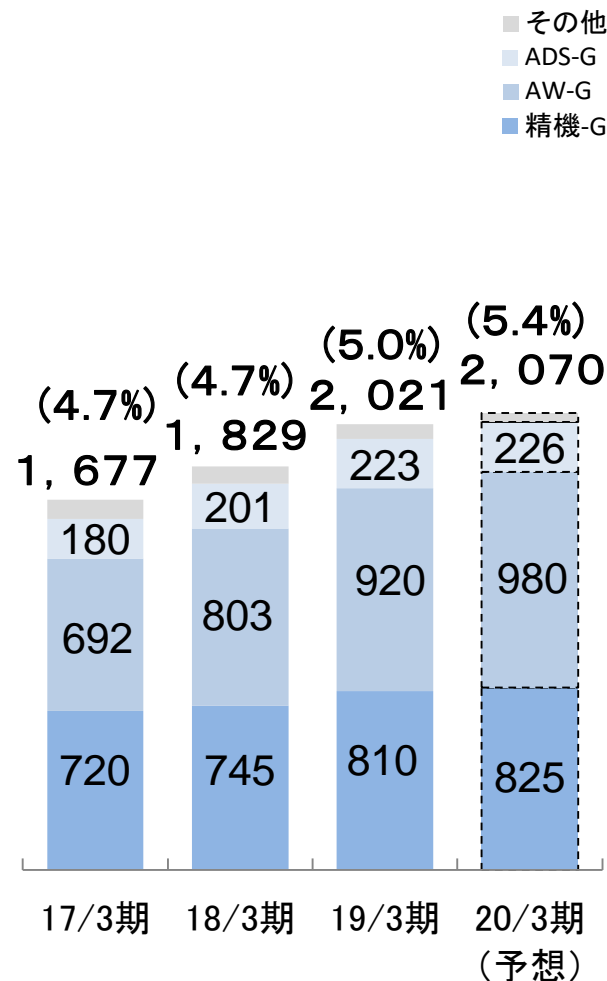


償却費



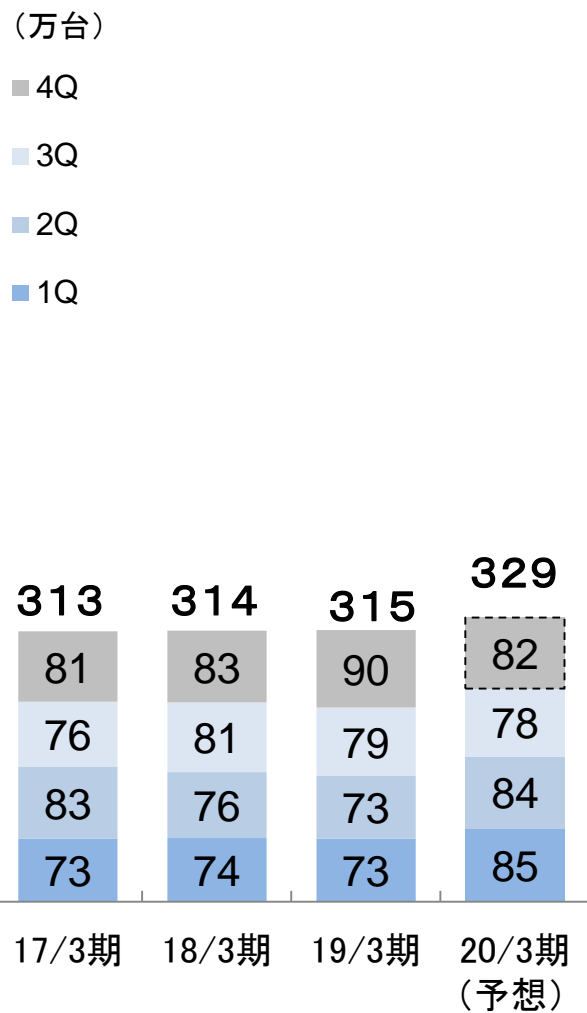
研究開発費

()内は売上収益比率
20/3期のみAWサブはアイシンAI統合後数値

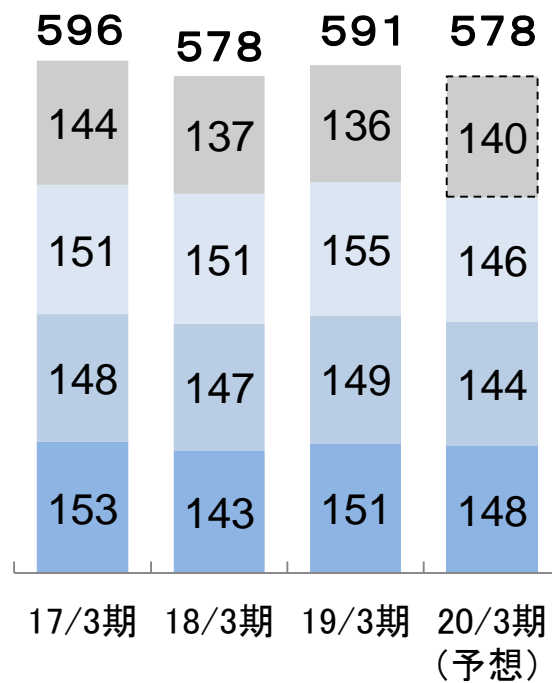


トヨタ生産台数の推移

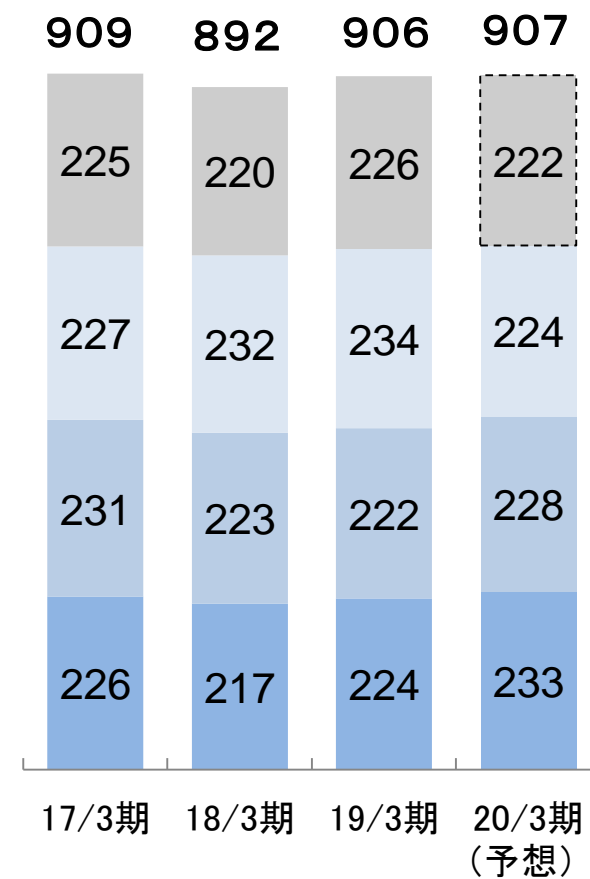
トヨタ国内生産台数



トヨタ海外生産台数

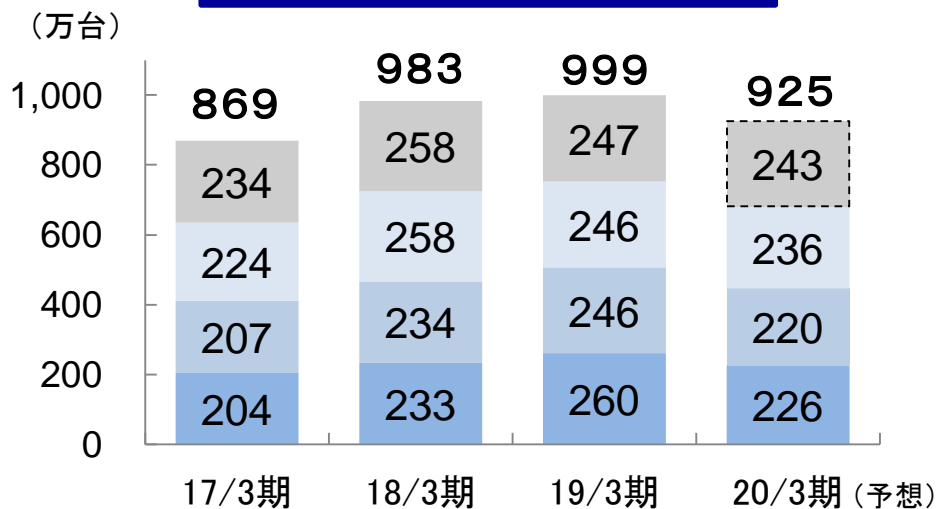


トヨタ生産台数合計

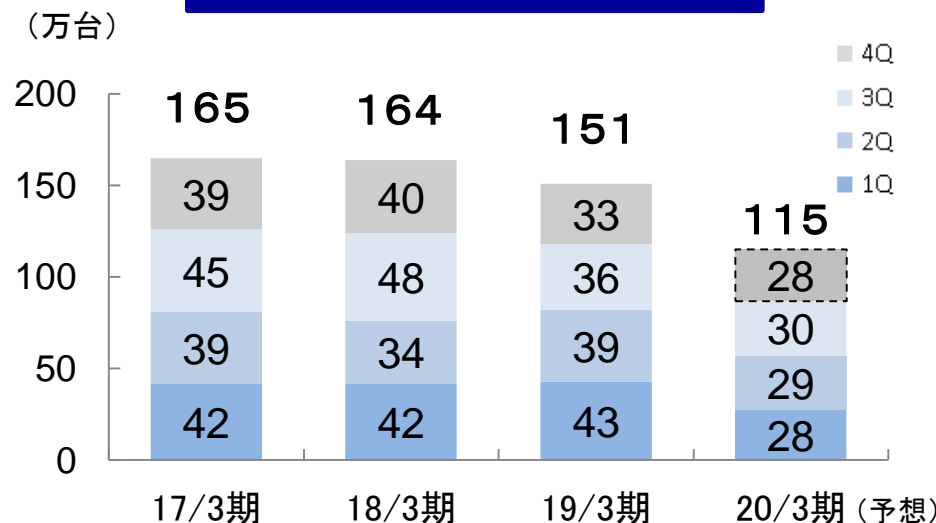


販売台数の推移

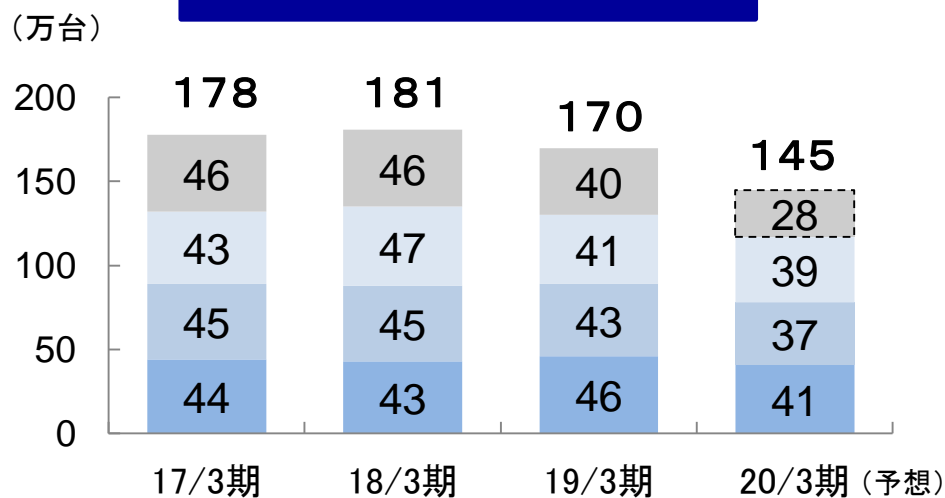
AT販売台数



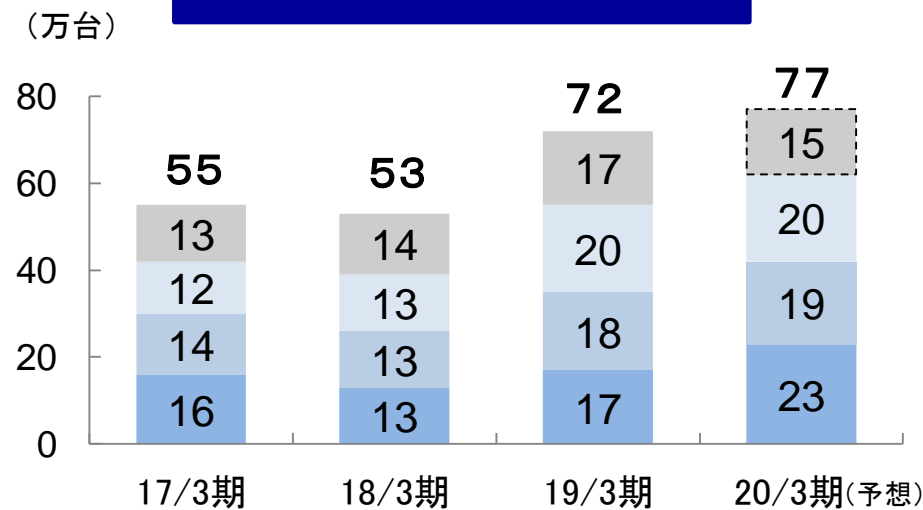
MT販売台数



ナビゲーションシステム販売台数

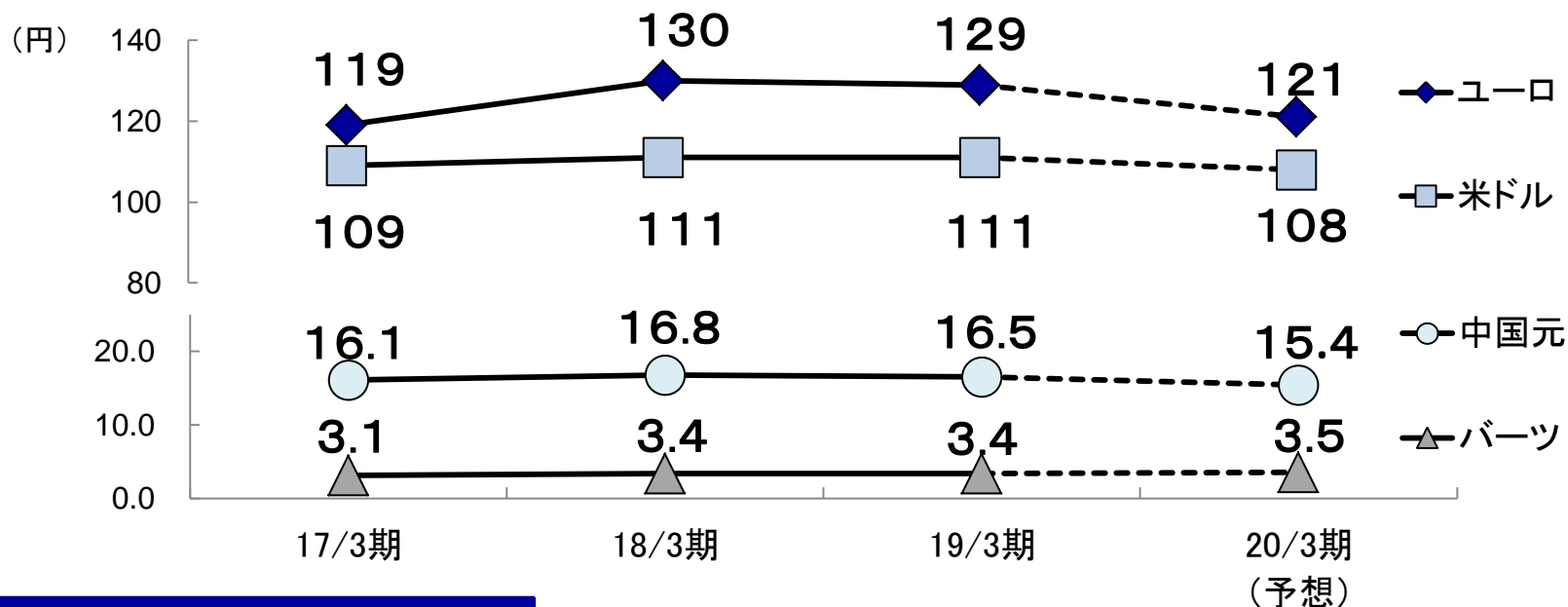


ナビゲーションソフト販売台数



前提となる為替レートの推移

為替レート



為替感応度

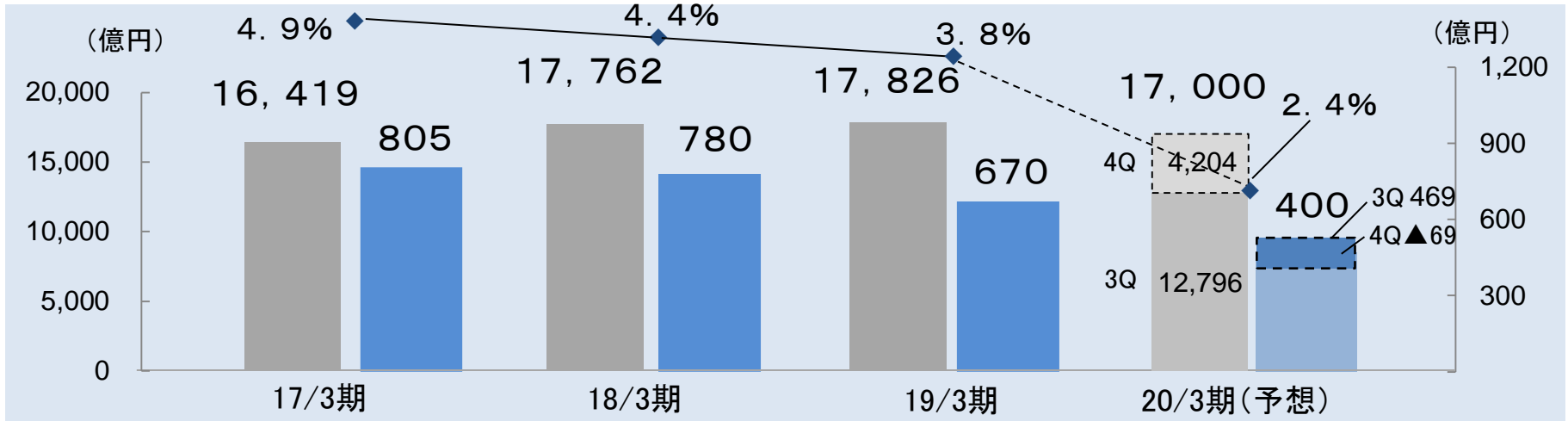
参考: 1円 (0.1円) 変動あたりの利益影響額 (億円)

	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期(予想)		1月以降前提レート
米ドル	13.4	11.3	11.3	10.2	米ドル	105
ユーロ	1.7	1.9	1.7	1.5	ユーロ	120
バーツ※	8.1	12.6	15.5	13.6	バーツ	3.5
中国元※	7.9	8.1	7.6	6.0	中国元	15.0

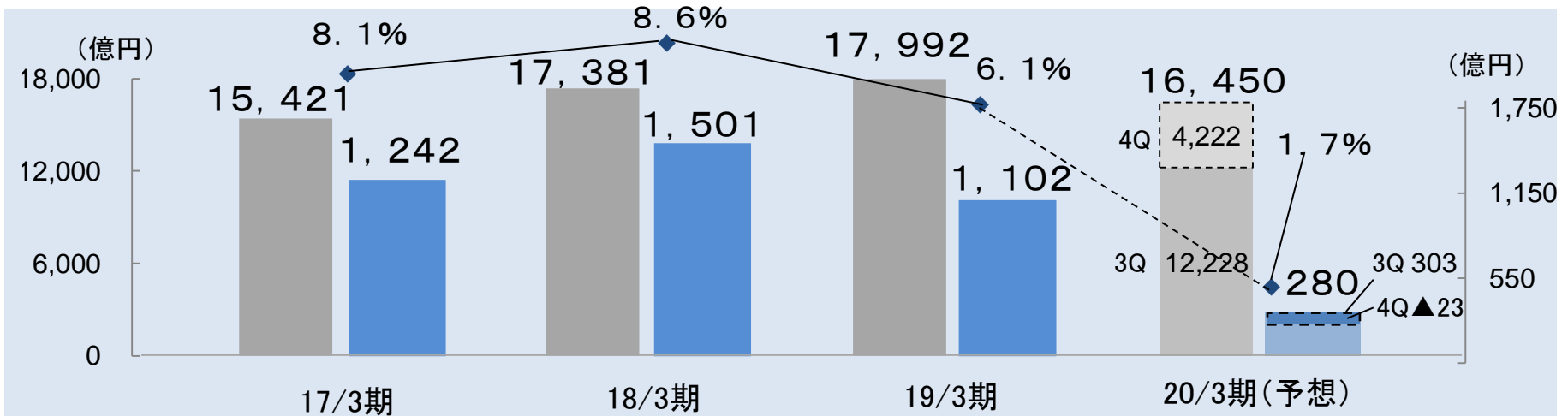
※バーツ、中国元は0.1円あたりの感応度

主な連結子会社の財務推移1

アイシン精機-サブ連結

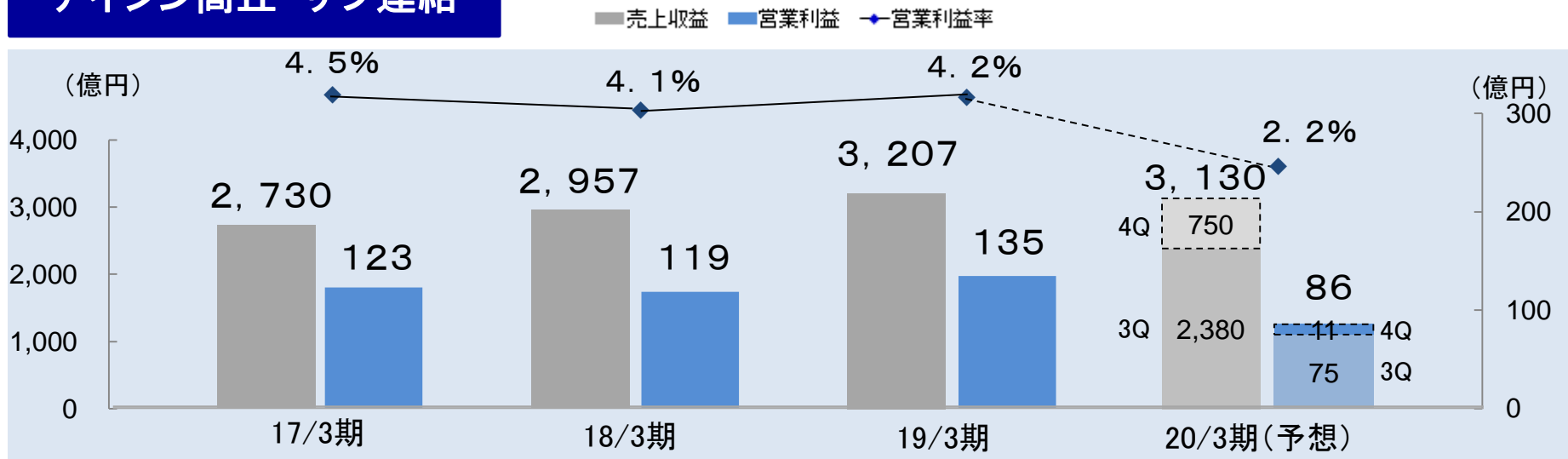


アイシンAW-サブ連結(アイシンAI経営統合後)

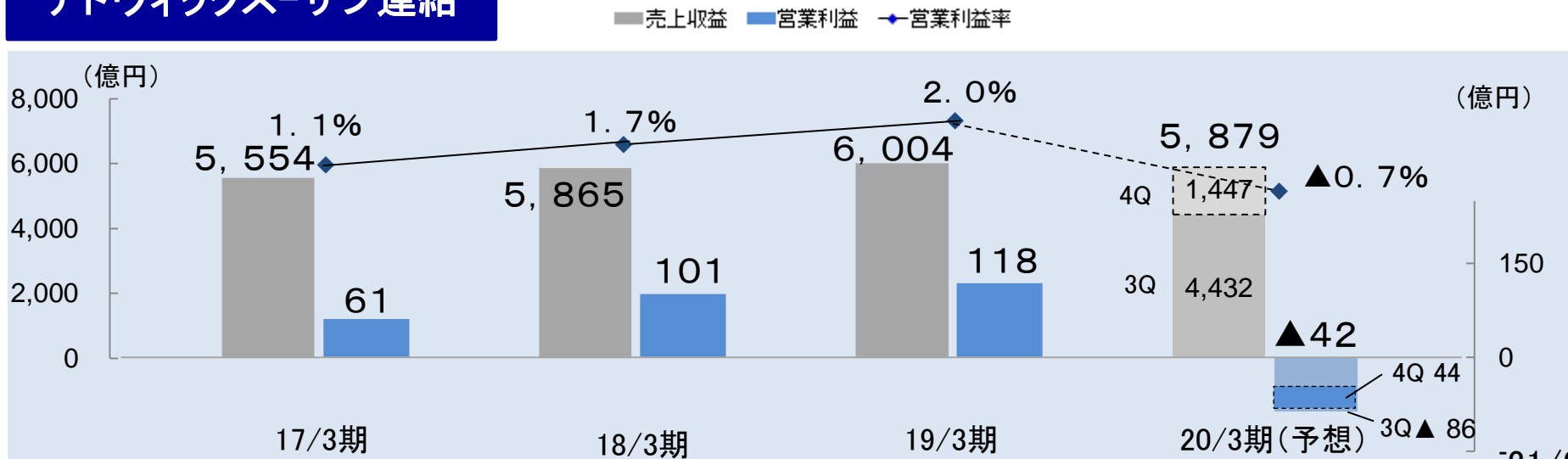


主な連結子会社の財務推移2

アイシン高丘-サブ連結

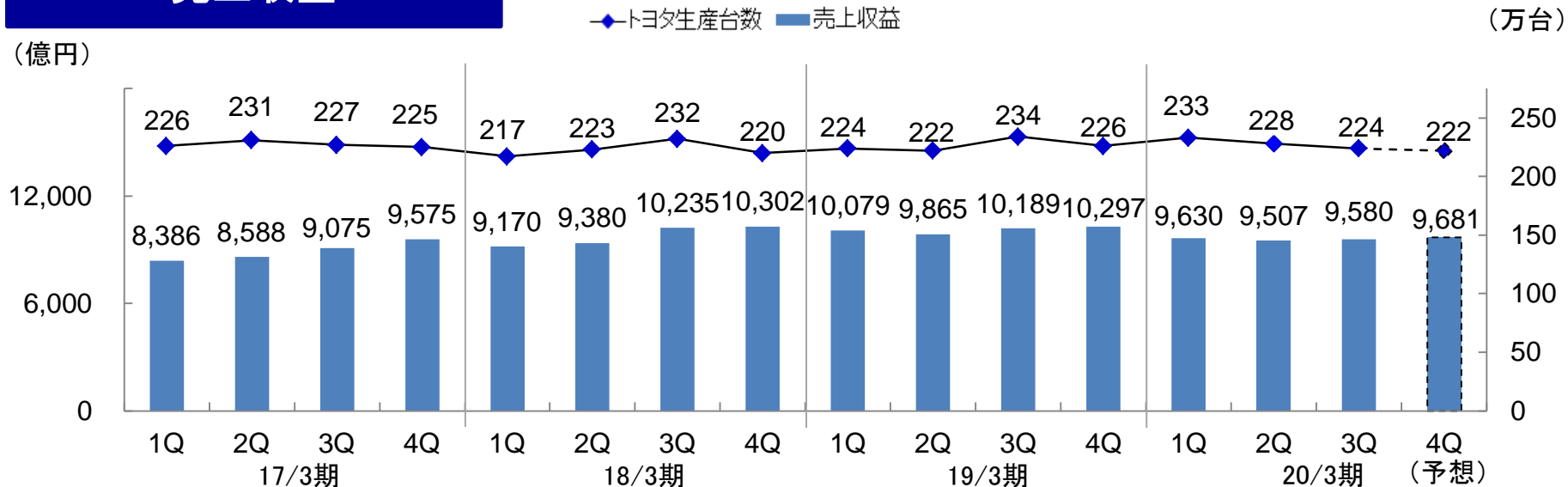


アドヴィックス-サブ連結

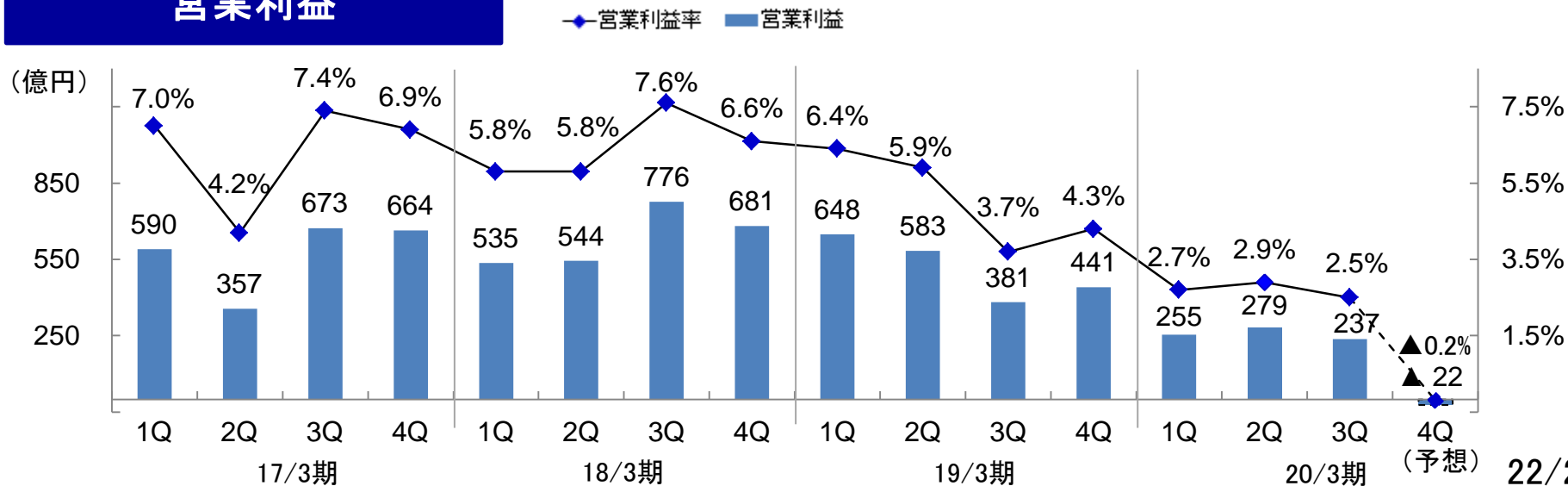


四半期業績推移

売上収益

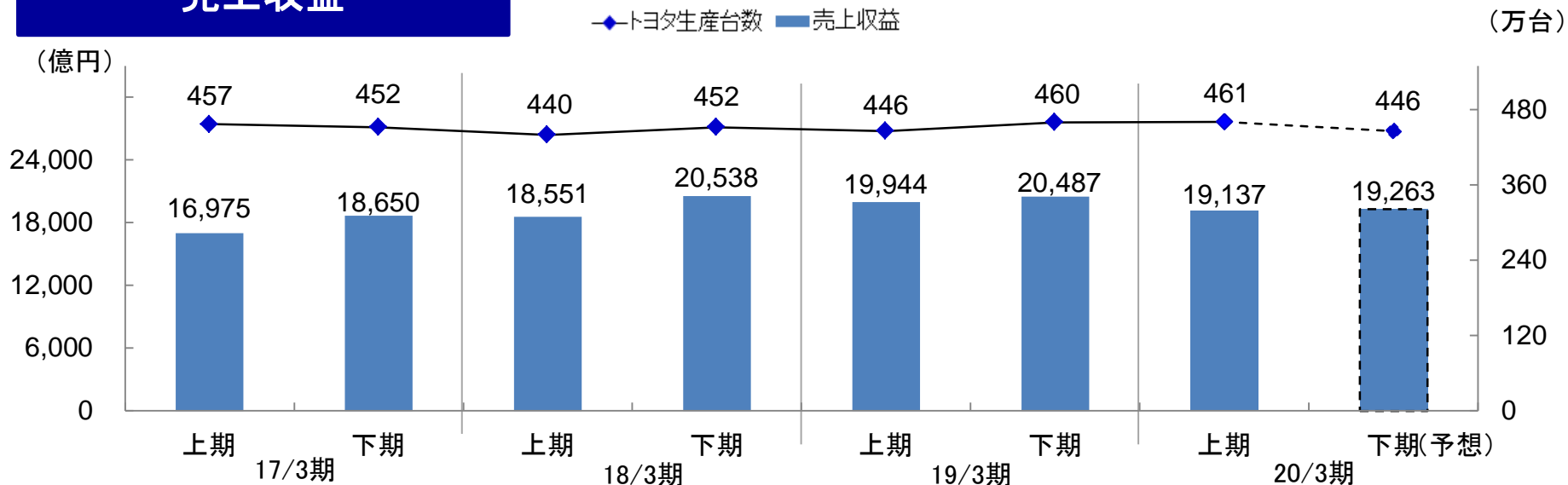


営業利益

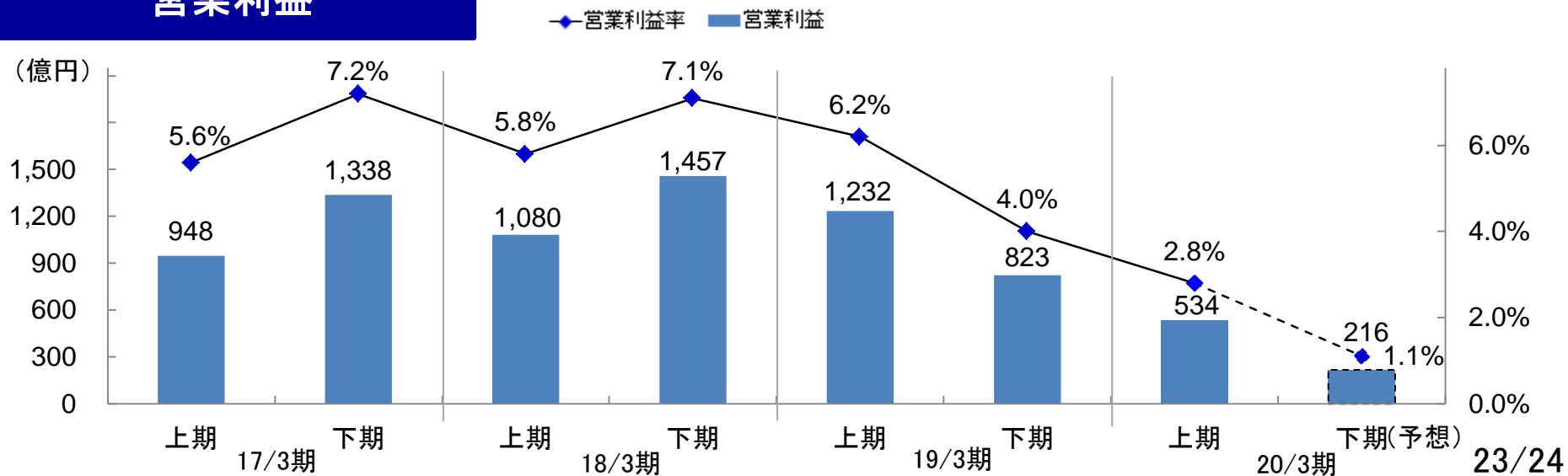


半期業績推移

売上収益

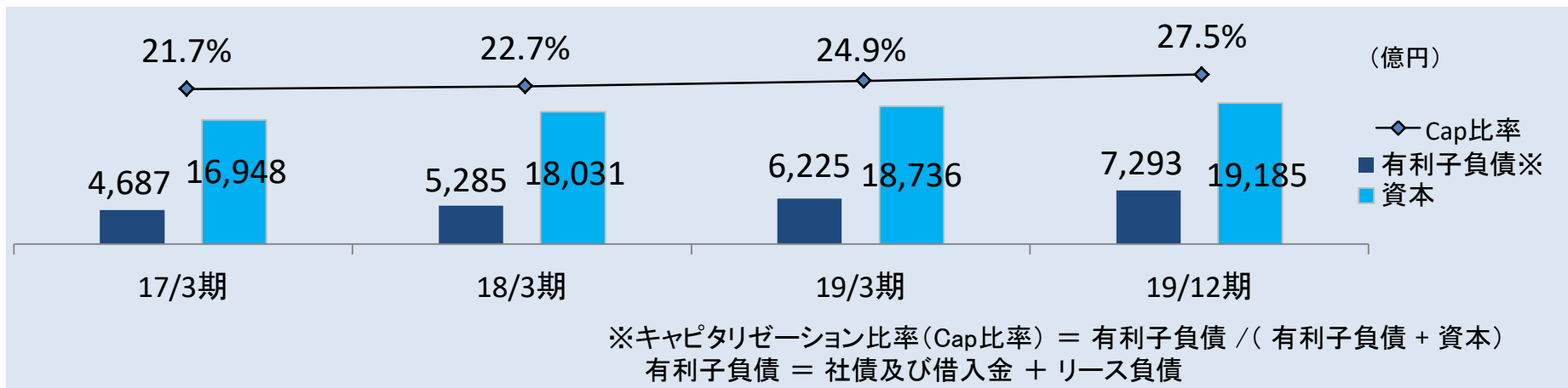


営業利益



資本政策

「財務の安全性」と「資本の効率性」のバランスを取りながら、企業価値の向上を図ることを基本方針としています。そのバランスを考える上で、キャピタリゼーション比率※が25%～30%となるのが最適な資本構成であると考えています。



株主還元

安定配当を基本に、連結配当性向30%レベルを目安に考えています。なお、その時々々のキャピタリゼーション比率や将来の投資の動向を勘案し、自社株買いも検討していきます。

	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期(予定)
配当	125	150	150	120
配当性向	28.1%	30.6%	36.7%	80.9%
自社株買い(億円)	490	594	0	
総還元性向(※)	66.5%	74.5%	36.7%	